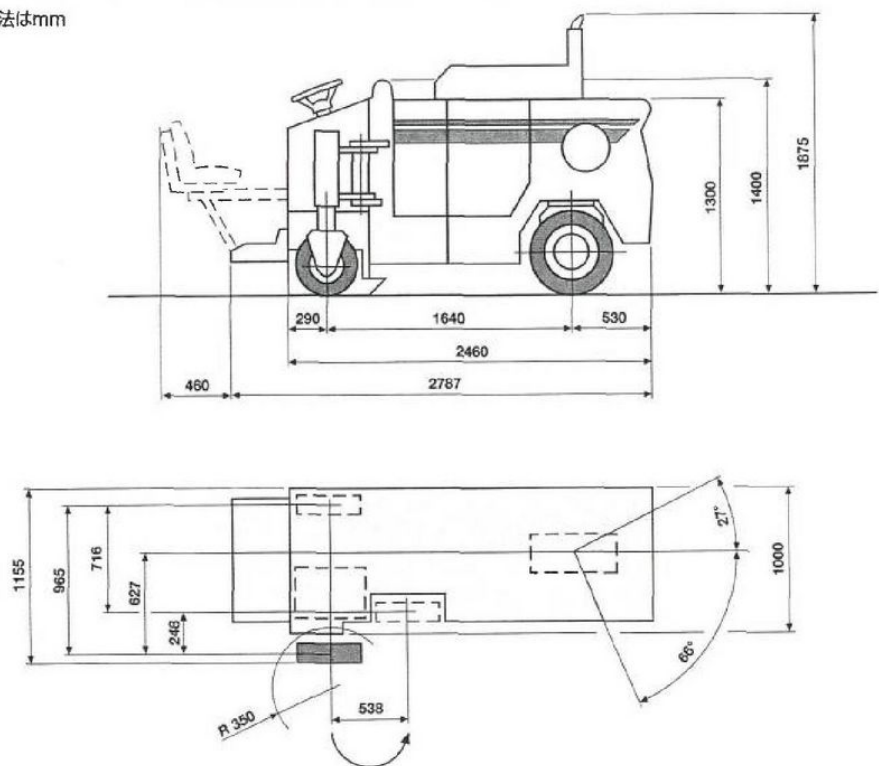


項 目		常温切削機 W350	
切削幅 (最大)	mm	350	
切削深さ ^{※1}	mm	0-100	
切削ドラム			
ビット間隔	mm	12	
ビット本数	本	38	
ドラムの直径 (ビット先端まで)	mm	460	
ドラムの直径	mm	318	
ドラムの傾斜 (最大)	°	7	
エンジン			
メーカー		ドイツKHD	
型式		F4L1011F	
冷却		空気/油	
シリンダー数		4	
出力	kw/HP/PS	37/49/50	
エンジン回転数	min ⁻¹	2,300	
排気量	cm ³	2,732	
燃料消費量、1/1 負荷	ℓ/h	8.6	
燃料消費量、2/3 負荷	ℓ/h	5.7	
速度/登坂能力			
1速ギア	m/min	0-20	
2速ギア	km/h	0-5	
1速ギアでの登坂能力 (理論上)	%	50	
2速ギアでの登坂能力 (理論上)	%	15	
地上高	mm	130	
質量 ^{※2}		補充ウエイト付	補充ウエイト無し
前輪軸荷重 (満タン時)	daN (kg)	2,350	1,650
後輪軸荷重 (満タン時)	daN (kg)	2,200	1,550
本体質量	daN (kg)	4,100	2,800
作業質量 (CE) ^{※3}	daN (kg)	4,400	3,100
作業質量 (満タン時)	daN (kg)	4,550	3,200
タイヤ			
タイヤタイプ		ソリッド・ゴム	
タイヤサイズ (前)	mm	φ560×254	
タイヤサイズ (後)	mm	φ405×130	
タンク容量			
燃料タンク	ℓ	65	
作動油タンク	ℓ	60	
水タンク	ℓ	250	
電気システム	V	24	
輸送時寸法 (L×W×H)	mm	2,800×1,200×1,900	

※1 最大切削深さは0～315mmで調整できます。
 ※2 質量とは付加装置なしのベースマシンの質量です。
 ※3 CEとは水タンク (半分)、燃料タンク (半分)、ドライバー (75kg) とツールを含んだ機体の質量です。

寸法はmm



基本設計

機械駆動式切削ドラムが付いたコンパクトな前輪駆動三輪ホイール式の切削機です。

シャシー

堅牢な溶接構造で個々のパーツ、上部構造物、及び一体型の油圧及び水タンクが独立して架装されています。全てのコンポーネントは保守整備の時には容易に手が届く様に配置されています。シャシーの中にある補充ウエイト (合計約1,350kg) はビルの中や荷重負荷に限界があるフロアの切削の時に個々に取り外しができます。いくつかのウエイトは個々に取

り外せる様に「ドロワー」の中に備え付けられています。

運転台

運転台は機械後方にあります。安全装置付きのスタンダードステップには別注のドライバーシートを追加して取り付けることが出来ます。コントロール類は簡単に手が届く様に配置されています。

駆動ユニット

この切削機はアメリカ (EPAI) 及びドイツ (COMI) での厳しい排ガス規制にも適合した

4気筒のディーゼルエンジンで駆動されます。

防音装置

標準装備の防音装置によって騒音レベルを低く抑えておりオペレーターと周囲の環境を騒音から守ります。

切削ドラム

切削ドラムはアップカット方式で機械の右側に装着されています。切削ビットを収めたホルダーがドラム本体に溶接されています。路面標識を削るといった様な特別な作業に数種類の違った切削ドラムが用意されています。